

第2回ユニセフシンポジウム実行委員会

2023年10月15日(日)14:30~16:00

ユニセフ事務局オンライン会議

1. シンポジウムについて(世良副会長)

日本においては教育、保健衛生がしっかり保たれている。

幸福度の中の1番のポイントは自由性である。

中国は、言論の自由がなく言論統制されているため幸福度は低い。尊厳や自由性がなければいけないのに保たれていない。

アジアでも人権が保たれていない国が沢山ある。フィリピンやインドネシア、ミャンマー、タイ等自由に意見が言えない。

世界ではどういふ状況かを知ることが大切。

子どもの権利条約もしっかり知ることが大切である。

良い環境の中で暮らすことが人権の基礎である。人権を担保するためには地球環境は守られなければならない。

ユニセフニュースに子どもたちのメンタルヘルスが重要だと書かれている。

幸福度(ウェルビーイング)を高めることが大切で、日本は健康も教育も満たされているのに若者の自殺率が多いのはなぜか。世界の15~19歳の若者の死亡率でも自殺は4位に上がっている。若い人たちが元気で育っていれば企業も元気になる。

以前は日本の医療が注目されていて技術を各国に教えていたが、今では見向きもされない。日本は後れを取ってしまっているし元気がない。これからは世界の中でやっていけるように若い人たちは頑張らなければならない。

人権が保たれて誰一人取り残されない世界にしなければならないという問題は、地域の人たちと協力して皆でやっていかなければ達成できない。課題をどうやって解決するかは興味あるところから取り組んでいけば良いのではないか。(高須大使の言葉)

2. 保田事務局長

人が人らしく生きていくには、自分以外の人の尊厳も守るためにはどういふ風に行動していけばいいのか?身の回りから課題を見つけて考えてほしい。

3. 生徒の意見

- ロシアでは戦争反対の意見を言えない子どもの意見を尊重してくれない社会なのでそれが問題だと思う。誰もが自由に意見を言える世界にするにはどうすれば良いかを考えたい。

(マリスタ高校 Aさん)

- 国のために戦うという若者がいることをテレビで見てびっくりした。(ルーテル学院高校)

- 段階をふんで問題を解決していくのか、テーマに分かれて学習していくのか聞きたい。

(熊本高校 Kさん)

- 自然災害が頻繁に起きているが何をすれば被害が小さくなるかを学びたい。(信愛女学院高校)

4. テーマを決める

【不平等】 【幸福度】 【戦争下の子どもたち】

5. テーマに分かれて話し合い

【不平等】

- 管理職の男女の割合を調べたい→賃金差に繋がる
- 休職率では男性が低いのはなぜか。
- 海外の留学生の待遇が良すぎる。
- パートナーがいるかどうかで態度が違う(彼氏いる？彼女いる？と聞かれる)

【幸福度】

- それぞれの国の文化と幸福度の関係を調べたい。
(文化度が高いか低いかで幸福度がどう違うのか?)
- 恋愛について、家族について、幸せの度合いを調べたい。
- 学校でアンケートを取りたい→学校の許可が必要
→ダイレクトな質問はできない

【戦争下の子どもたち】

- 戦争下の子どもたちの教育について調べたい。
- 学校が破壊されて学校に通えない子どもの実態
- 食糧や水や教科書等子どもにとって何が足りていないのか？どこが補充しているのか？
- 子どもたちの精神的ケアは誰がしているのか？
- 国外に脱出したウクライナの子どもたちが被害にあっていないか？

6. シンポジウムのリーダー選出

Kさん(熊高2年)

- 学習会にはなるべく出席し毎回内容は把握しておく。
- 実行委員の名簿をラインで繋ぎ実行委員会の日時を皆に知らせる。

7. 次回予定

第3回実行委員会 10/28(土) 14:00~16:00

